

伝統を受け継ぎ、今を強く正しく美しく生きる心

なかいかいま



檀原神宮 神武天皇二千六百年国家安寧祈願祭

お伊勢様と氏神様の御神札をおまつりしましょう

健康長寿祈願(年祝い)

| | | |
|----|------|-----------|
| 古稀 | 七十歳 | 昭和二十三年生まれ |
| 喜寿 | 七十七歳 | 昭和十六年生まれ |
| 傘寿 | 八十歳 | 昭和十三年生まれ |
| 米寿 | 八十八歳 | 昭和五年生まれ |
| 卒寿 | 九十歳 | 昭和三年生まれ |
| 白寿 | 九十九歳 | 大正八年生まれ |
| 上寿 | 百歳 | 大正七年生まれ |

※地域により違いがありますので、詳しくは最寄りの神社にお問い合わせください。

厄 祓

【還暦】

男女 六十一歳 昭和三十二年生まれ

丁酉(ひのと)り歳生まれ。

【厄歳】

| | | |
|---|------|-----------|
| 女 | 十九歳 | 平成十一年生まれ |
| 男 | 二十五歳 | 平成五年生まれ |
| 女 | 三十三歳 | 昭和六十一年生まれ |
| 女 | 三十七歳 | 昭和五十六年生まれ |
| 男 | 四十二歳 | 昭和五十一年生まれ |

※各年齢の前後が前厄後厄となります。

七五三

| | | |
|---|----|-----------|
| 男 | 三歳 | 平成二十七年生まれ |
| 男 | 五歳 | 平成二十五年生まれ |
| 女 | 七歳 | 平成二十三年生まれ |

初宮

男女 生後百日

平成二十九年(年齢数え年) 人生儀礼年表

お伊勢さまと氏神さまの御神札をおまつりしましょう

お伊勢さま(天照皇大神宮)は、日本の総氏神さま、
皇室の御祖神として親しまれています。
家内安全などを願い、朝夕にお参りしましょう。

家族に不幸があった場合
御神札のおまつりはどうするのでしょうか？

ご家族が亡くなってお葬式を出した場合、忌中の期間は、神棚に
白い紙を貼ってお参りやお供えを遠慮します。忌みが明けたら白い
紙をはずして、いつも通りおまつりしましょう。

忌中は一番長い父母、配偶者・子の場合で五十日です。

五十日が済んだら通常通り御神札をおまつりしましょう。

忌みが明けた後も慎んで暮らす期間が喪中で、年賀状やお祝い事
を遠慮するように、お正月の特別な飾りは遠慮しますが、忌中が終
われば普通の生活に戻るように、神棚も通常のおまつりは行います。

喪中であっても五十日の忌中が明ければ受けて頂いて構いませ
ん。まだ忌中の場合でも御神札を受けて半紙などに包んで大切に保
管し、忌み明け後に取り替えるようにします。

親戚が亡くなった場合は、お葬式を出した家でなければ、通常のお
まつりを行って構いませんし、御神札も受けることができます。

古神札焼納祭について

古神札焼納祭は「どんど焼き」とも呼ばれ、神社からの授
与品を御神火によって焼納し、無病息災などを祈る神事の
ことです。一年間御守護いただいた御神札・御守などをお持
ちになり、感謝の気持ち添えて神社にお納めください。

※なお、日程については地域により異なりますので、
予めお近くの神社にお問い合わせください。

お納めできるもの

- 御神札
- 御守
- 御神矢
- 注連縄
- おみくじ
- 松飾り

お納めできないもの

- 人形類
- 不燃物
- 鏡餅
- 仏具
- 写真
- 日用雑貨
- 年賀状
- みかん

上記以外のは、最寄りの神社に
お問い合わせください。
鏡餅は家庭でお召上がりください。

すべての道は「自然」から

どんど焼きは信仰に基づいた我が国の
伝統行事です。
これを私達の子供たちに正しく継承し
ていくこと、今を生きる私達が自然に無理
をかけないよう、ご協力ください。

古神札焼納祭には、神事と関係のない日用品などをもち
込まず、自然環境を守るためにも、右記のことにご協力く
ださい。どうぞ、感謝を込めたおごそかな神事で、清々しい
良き一年といたしましょう。